様式３（2020.08改）

作成日　令和2年12月10日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201059
事業所名	グループホームやまと紅葉館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	コロナ禍によって地域との交流が中断している。 ボランティアの受入れも中止していたが、現在ハーモニカのボランティアと訪問理美容の受入れを再開している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	令和2年2月開催分から、運営推進会議が書面開催となっている。 家族全員と行政機関（市役所、地域包括支援センター）、町内会長等にホームの状況や利用者の様子を伝える資料を送付し、意見を収集している。 集まった意見を「議事録」にまとめ、市・介護保険課に提出している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	新型コロナウイルス感染症の影響で、ホーム運営に関しても従来とは様々な部分で変更や見直しを余儀なくされている。 市に相談することも多く、運営推進会議の開催方法等は、市の担当者に相談して実施方法を決定している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の面会は、「1家族2名15分以内」との条件を付け、玄関で検温等の事前チェックをして認めている。 書面での運営推進会議へは、多くの家族から意見が寄せられている。ホームの頑張りに対する感謝や応援の言葉が多い。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議の開催方法について市と相談し、令和2年2月開催分から書面会議の形をとっている。
今後の運営推進会議について、通常開催の目途はたっていない。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										